

愛莊町 公共施設(建物)個別施設計画

第Ⅰ期 後期



愛 莊 町

2019年3月 策定
(2023年7月 改訂)

目次

第1章 計画の概要	1
1. 計画の背景	1
2. 計画の位置づけ	1
3. 計画期間	2
4. 対象施設	2
第2章 公共施設等の計画的な管理に関する方針	3
1. 公共施設等マネジメントの推進に向けた考え方	3
2. 個別施設の方向性について	4
3. 改修等の基本的な方針	6
第3章 公共施設の実態	8
1. 施設の現状把握	8
第4章 施設類型ごとの取り組み	12
1. 前期計画の取組状況	12
2. 今後の対策内容と実施時期	13
3. 対策費用の見通し	36
第5章 計画推進に向けて	38
1. 情報基盤の整備と活用	38
2. 推進体制等の整備	38
3. フォローアップ	38
4. 計画目標（5年後）	38

更新履歴

令和 6年（2024年）7月 一部修正

令和 6年（2024年）9月 一部修正

第1章 計画の概要

1. 計画の背景

わが国では、高度経済成長期に多くの公共施設・インフラ施設(以下、「公共施設等」という。)が整備され、その老朽化対策が大きな課題となっています。

本町では、平成18(2006)年2月の合併当時、両町が保有していた多くの公共施設は有効活用を図ることとされ、現在までその維持に努めてきました。しかし、施設の老朽化が進み、令和4(2022)年3月31日時点では延床面積の約49.0%にあたる53,544㎡が築満30年以上となり、これから多くの公共施設が更新時期を迎えようとしています。このまま同じように公共施設を維持すると、老朽化に伴う巨額の維持管理費や更新費が発生します。

厳しい財政状況が続く中で、今後の人口減少や人口構成の変化に伴う公共施設等の利用需要に対応した施設のあり方を考え直すとともに、今ある施設をできるだけ長期間使用し、整備にかかる費用の抑制に努める必要があります。

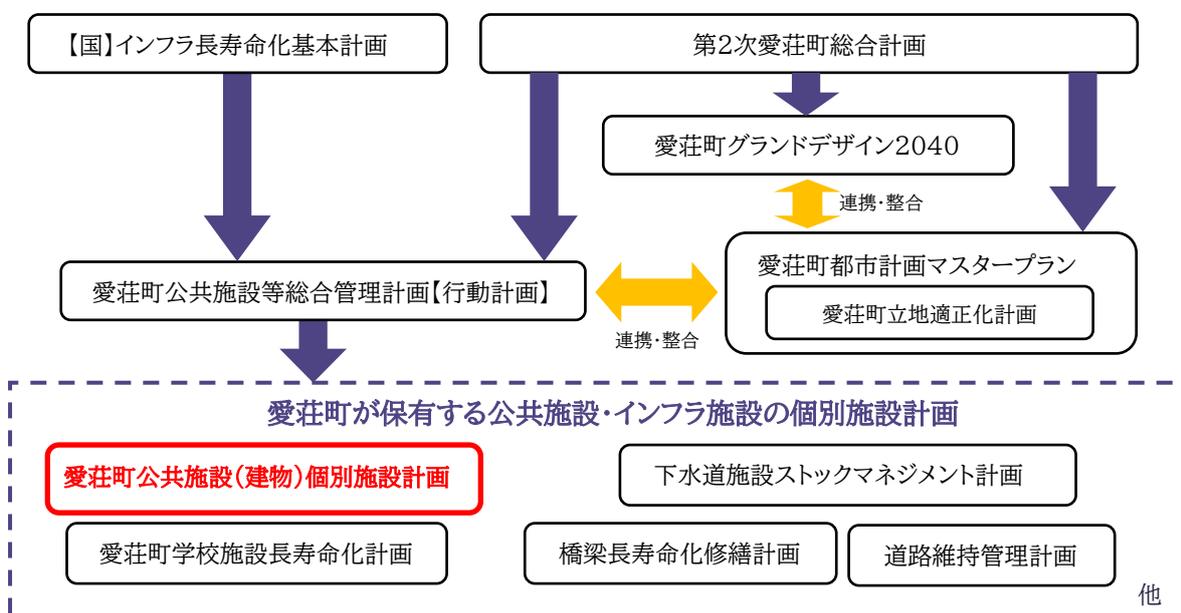
このような背景を踏まえ、本町では、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を進めるために、維持管理に関する基本的な方針を定めた「愛荘町公共施設等総合管理計画」(以下、「総合管理計画」という。)を平成28(2016)年度に策定、令和3(2021)年度に改訂を行いました。

総合管理計画の方針に沿って、個別施設ごとに長寿命化や最適配置等の具体的な方向性を取り決め、計画的に推進していくことを目的に「愛荘町公共施設(建物)個別施設計画」(以下、「本計画」という。)を平成30(2018)年度に策定しましたが、総合管理計画の改訂内容を反映するため当初の計画期間を1年延長し、平成31(2019)年度から令和9(2027)年度までの9年間で第Ⅰ期期間として改め、中間にあたる令和4(2022)年度に、関連する計画の内容を反映させ、より充実を図るために計画の見直しを行いました。

2. 計画の位置づけ

(総合管理計画 P.1)

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」において、地方公共団体に対して策定するよう要請された個別施設計画に位置づけるとともに、国の計画や第2次愛荘町総合計画、総合管理計画などの方向性を踏まえ、具体的な方針を定めるものです。



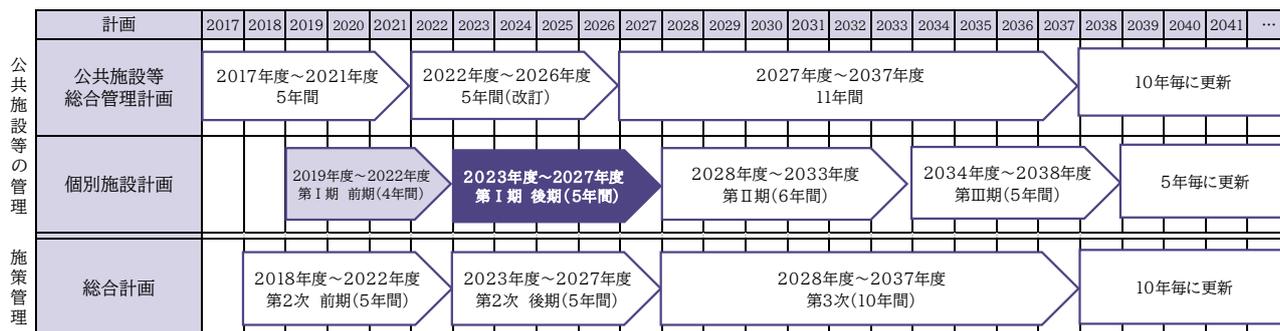
3. 計画期間

(総合管理計画 P.2)

本計画では、総合計画との整合性を図るため、令和元(2019)年度から令和9(2027)年度までの9年を第I期計画期間とし、進捗状況のフォローアップ結果等を踏まえて5年程度を目安に計画を更新します。なお、上位計画の見直しや、社会情勢の変化等により対応が必要となる場合は適宜見直しを行います。



図 計画期間イメージ



4. 対象施設

本計画の対象施設は、総合管理計画で対象とする84施設(延床面積計108,465.39㎡)のうち、延床面積が50㎡未満の小規模な施設と長寿命化計画を別途策定する施設¹を除く、公共施設63施設とします。なお、長寿命化計画を別途策定する施設については、個々の計画に基づき保全を推進します。

表 対象施設の状況

類型	総施設数	計画対象 施設数	計画対象 棟数	計画対象 延床面積(㎡)
行政系施設	9	5	13	8,838.81
学校教育系施設	7	0	0	0
子育て支援施設	10	8	10	2,858.35
町民文化系施設	9	9	20	9,001.96
社会教育系施設	7	6	12	6,783.13
公園・スポーツ・レクリエーション系施設	22	15	44	14,063.63
保健・福祉施設	11	11	24	7,689.97
公営住宅	2	2	6	3,721.00
その他施設	7	7	17	4,418.71
合 計	84	63	146	57,375.56

¹ 長寿命化計画を別途策定する施設…愛荘町学校施設長寿命化計画(秦荘東小学校、秦荘西小学校、愛知川小学校、愛知川東小学校、秦荘中学校、愛知中学校、愛荘町給食センター、秦荘幼稚園、愛知川幼稚園)

第2章 公共施設等の計画的な管理に関する方針

1. 公共施設等マネジメントの推進に向けた考え方

(総合管理計画 P.21)

《基本目標》

長寿命化、集約化、多機能化等により
必要な施設を残しつつコスト削減を図る

(1) 公共施設等マネジメントの基本方針

本町では、基本目標の達成に向け、「予防保全・長寿命化」「統廃合・集約化」「多機能化・運営見直し」等に取り組み、公共施設等の適正化を実施していきます。

方針①

施設を賢く長く利用する【予防保全・長寿命化】

- ・点検診断による実態把握の修繕計画等への利活用
- ・不具合への対応(事後保全型)から不具合が発生する前の対応(予防保全型)の維持管理への転換
- ・長寿命化による将来更新費の平準化、削減

方針②

施設総量をふやさない【統廃合・集約化】

- ・将来の需要に応じて重複、類似する施設の集約化の検討
- ・新たな施設整備は、適切な規模や今後の転用等を見据えて実施
- ・多様な主体との連携による広域化や運営手法の検討

方針③

施設の魅力を向上する【多機能化・運営見直し】

- ・既存施設を活用し、多機能化や転用の推進
- ・安全安心な利用に向けた既存施設の性能の確保
- ・魅力ある施設に向けた取組による利用状況の向上

(2) インフラ資産の基本方針

インフラ資産については、既に個別施設計画に相当する計画等を策定しています。

道路・橋梁 … 道路維持管理計画(2013)²

橋梁長寿命化修繕計画(2021)

舗装長寿命化修繕計画(2022)

下水道施設 … 下水道施設ストックマネジメント計画(2021)

² 舗装長寿命化修繕計画に集約(2022)

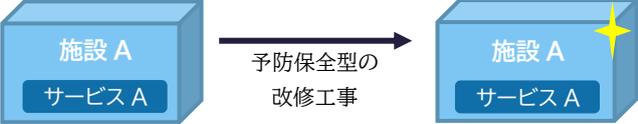
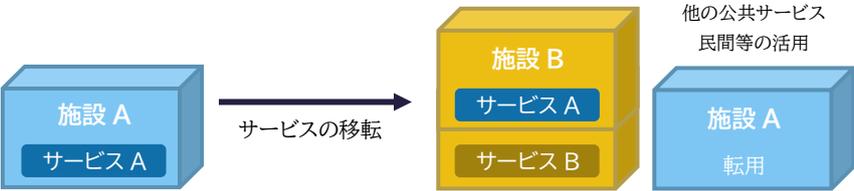
2. 個別施設の方向性について

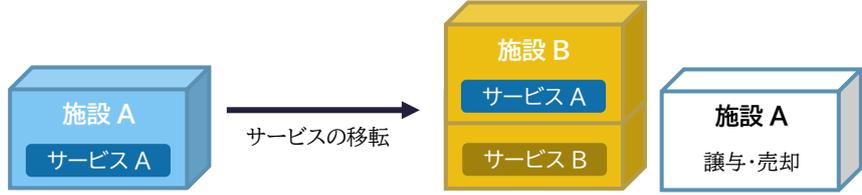
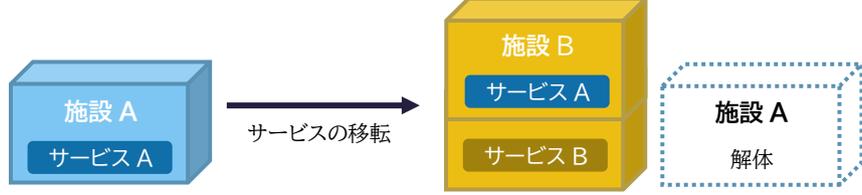
(1) 個別施設の方向性

個別施設の今後の方向性を検討し、「どの施設を」「いつごろまでに」「どのように」していくか具体的な対応方針を定めるための基本的な考え方を以下に整理します。

なお、空間と機能を切り離して検討するために、方針を「建物」と「公共サービス」の2面で示します。

表 公共施設の対応方針

建物	公共サービス	イメージ
長寿命化	継続	 <p>サービスを継続します。建物は適切な時期に改修工事を行い長持ちさせます。</p>
維持・建替	継続	 <p>サービスを継続します。建物は老朽化等の理由から建替を行います。</p> <p>他の公共施設との集約化や複合化を検討する</p>
転用	移転 ³	 <p>サービスを他の施設で提供します。建物は別の活用方法を検討します。</p> <p>他の公共サービス 民間等の活用</p>
転用	廃止	 <p>サービスを廃止し、建物は別の活用方法を検討します。</p> <p>他の公共サービス 民間等の活用</p>
譲与・売却	継続	 <p>サービスを民間や地域により継続し、建物は譲与・売却します。</p> <p>民間や地域によるサービスの継続</p>

建物	公共サービス	イメージ
譲与・売却	移転 ³	 <p>サービスを他の施設で提供します。建物は民間や地域へ譲与・売却します。</p>
譲与・売却	廃止	 <p>サービスを廃止し、建物は民間や地域へ譲与・売却します。</p>
解体	移転 ³	 <p>サービスを他の施設で提供します。建物は解体します。</p>
解体	廃止	 <p>サービスを廃止し、建物を解体します。</p>

※長寿命化の対象としない建物

- ①1981年以前に建築された耐震化工事を実施していない建物(建築基準法改正前であり、耐震性が低い)
- ②延床面積が50㎡未満の小規模な棟(例:倉庫、物置、器具庫、自転車置場、あずま屋、LPG庫 等)
- ③2000年以前に建築された木造の建物(建築基準法改正前であり、耐震性が低い)

³ 移転による集約化や複合化を含む

3. 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

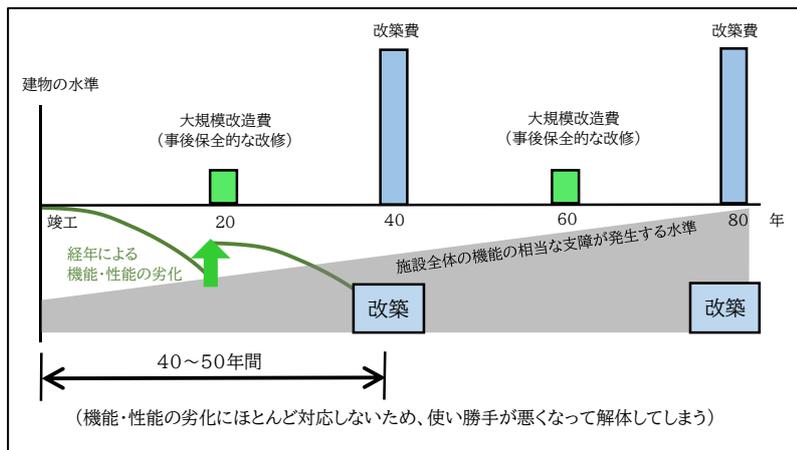
中長期的な維持管理や改修等にかかる費用の縮減・平準化のため、改築よりも工事費が安価な長寿命化の検討は重要であると考えます。なお、本計画で長寿命化の方向性であっても、必要に応じて調査を実施し、長寿命化が可能な施設かどうか判断します。

(2) 維持管理の方針

施設の維持管理については、「事後保全的な改修」と「予防保全的な改修」の2つの方法があります。

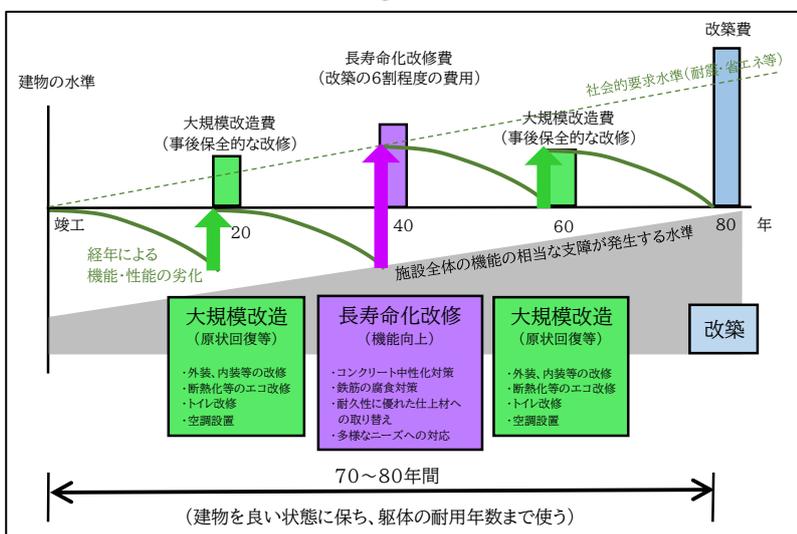
事後保全	事後保全	明らかな不具合が生じてから対応する
予防保全	時間基準保全	目標使用年数などを目安に、計画的に対応する
	監視保全	クレームや目標使用年数が近づいた近辺から監視し、不具合が軽微な段階で対応する

図 改築中心から長寿命化への転換のイメージ



従来の「事後保全的な改修」は、明らかな不具合に対応する改修であるため、施設全体の機能・性能の劣化にはほとんど対応せず、回復することがないことから、徐々に機能・性能の水準が下がり、長期的な維持が困難となるリスクがあります。

予防保全的な改修への転換



一方、「予防保全的な改修」では、損傷が軽微である早期段階に予防的な修繕等を実施することで、建物を良い状態に保ち、施設を長く使用することができます。突発的な事故を減少させることで改修費用の抑止にも繋がります。

また、施設の機能・性能の低下を長期間放置することなく、求められている水準まで引き上げる機会を定期的に分得することができます。

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（文部科学省）

(3) 目標使用年数について

① 耐用年数の考え方

一般的な建築物の耐用年数の考え方には以下のものがあります。長寿命化に向けて建物を残すときの判断は、物理的・機能的な耐用年数で考えます。

法定耐用年数	財務省令による税務上の減価償却費を算出するために定められた年数
物理的耐用年数	劣化による躯体の性能低下により、構成する部材強度の確保が困難な状態になるまでの年数
機能的耐用年数	技術革新や需要の変化などにより、当初の予定と異なる機能を社会から要求され、建築物の機能に不足を生じるまでの年数

② 目標使用年数の考え方

計画的に長寿命化に向けた対策を実施するため、何年先までを目標として保全していくか目標使用年数を設定することが望ましいと考えます。各施設の目標使用年数は、次の(i)～(iii)のうち、最も短いものとしします。

(i) 最適配置の取組による目標使用年数

庁舎等公共施設の最適配置に基づき、各施設の方向性を考慮した目標使用年数

(ii) 点検・調査結果による目標使用年数

各施設の点検・調査結果に基づき、各施設の劣化状況などを考慮した目標使用年数

(iii) 構造別による目標使用年数

(i)(ii)のように、配慮が必要な施設以外は「建築物の耐久計画に関する考え方(日本建築学会)」に基づいた、建築物の構造ごとの目標使用年数

表 建物全体の望ましい目標使用年数の級

	鉄筋コンクリート造・ 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	高品質 の場合	普通の品質 の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質 の場合	普通の品質 の場合			
学校 官庁	Y.100 以上	Y.60 以上	Y.100 以上	Y.60 以上	Y.40 以上	Y.60 以上	Y.60 以上
住宅 事務所 病院	Y.100 以上	Y.60 以上	Y.100 以上	Y.60 以上	Y.40 以上	Y.60 以上	Y.40 以上
店舗 旅館・ホテル	Y.100 以上	Y.60 以上	Y.100 以上	Y.60 以上	Y.40 以上	Y.60 以上	Y.40 以上
工場	Y.40 以上	Y.25 以上	Y.40 以上	Y.25 以上	Y.25 以上	Y.25 以上	Y.25 以上

表 目標耐用年数の級の区分の例

	代表値	範囲	下限値
Y.100	100年	80～120年	80年
Y.60	60年	50～80年	50年
Y.40	40年	30～50年	30年

資料：建築物の耐久計画に関する考え方(日本建築学会)

第3章 公共施設の実態

1. 施設の現状把握

施設の状況等を把握し整備の方針を検討するために、客観的な指標をもとに個別施設計画の対象となる建物の定量評価を実施します。

(1) 12指標による定量評価（一次評価）

住民の立場に着目した「利用者視点」と、行政の立場に着目した「管理者視点」という2つの視点から評価を行います。なお、精度や客観性を高めるために、必要に応じて評価項目の見直しを実施します。

①利用者視点からの評価

立地面	施設の再配置や移転の検討が必要な施設を抽出する	
	ハザードマップ	「浸水想定区域」「土砂災害危険箇所」の該当有無より、立地性を評価
	人口密度	500mメッシュ人口密度(H27国勢調査)より、立地性を評価
設備面	大規模改修や更新など早急な対応が必要な施設を抽出する	
	設備劣化状況	法定点検(設備)の結果により、快適性を評価
	バリアフリー状況	バリアフリー法施行令の適合有無により、快適性を評価
活用面	統廃合や用途変更などの対応が必要な施設を抽出する	
	利用率	面積あたりの日平均利用者数より、活用面を評価
	利用状況	中分類ごとに設定した指標により、活用面を評価

表 中分類別の利用状況に関する評価項目

大分類	中分類	評価項目	評価式
子育て支援施設	幼稚園・保育園	在籍率	在籍者数/定員
	幼児・児童施設	在籍率または日平均利用者数	年間利用者数/開館日数
町民文化系施設	集会施設	稼働率	利用コマ数/利用可能コマ数
	文化施設		
社会教育系施設	図書館	貸出密度	貸出冊数/人口(R2国勢調査)
	博物館等	日平均利用者数	年間利用者数/開館日数
公園・スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設		
	レクリエーション施設		
	観光施設		
保健・福祉施設	高齢福祉施設		
	障がい福祉施設		
	保健施設		
公営住宅	公営住宅	入居率	入居戸数/全戸数
その他施設	その他	日平均利用者数	年間利用者数/開館日数

※行政系施設については、町が直接使用する施設であるため「①利用者視点からの評価：活用面」を実施しません。

②管理者視点からの評価

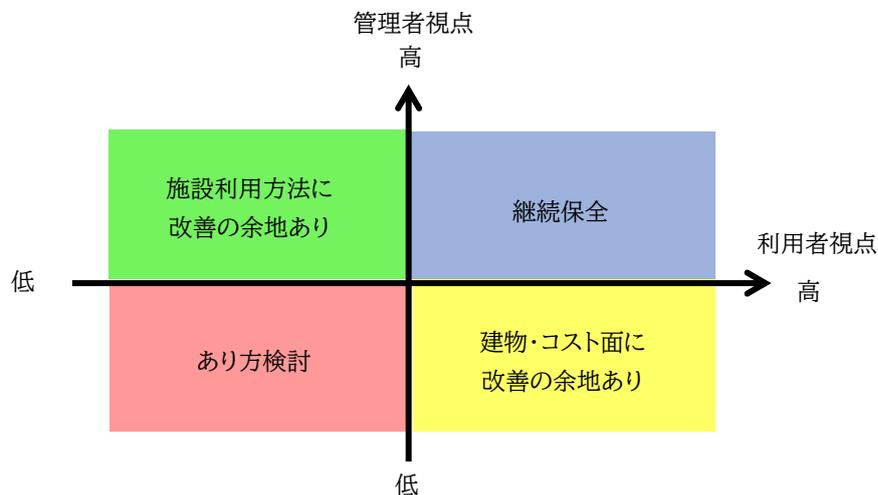
構造面	大規模改修や更新など早急な対応が必要な施設を抽出する	
	耐震性能	耐震性能(旧/新)と耐震改修の有無より、構造面を評価
	経年	竣工年度・大規模改修年度より、構造面を評価
安全面	大規模な耐震改修や更新(建替え)の必要性が高い施設を抽出する	
	建物劣化状況	法定点検(建物)の結果により、安全面を評価
	消防設備劣化状況	法定点検(防火)または消防点検の結果により、安全面を評価
経済面	運用・整備手法を検討する必要がある施設を抽出する	
	運用費	直近3か年の施設運営の経費を、大分類ごとに相対評価
	補修費	直近3か年の施設補修の経費を、大分類ごとに相対評価

(2) 定量評価による整備方針

12指標による施設の評価結果を次のポートフォリオに当てはめ、4つに分類します。

なお、この分類は12指標を用いて機械的に一次評価を行うことを目的としており、評価結果がそのまま決定事項となるものではありません。他の施設との役割分担や行政がサービスを行う妥当性、まちづくりとの整合など、数値化できない事項も考慮しながら公共施設マネジメントを推進していきます。

図 ポートフォリオ分析による整備方針



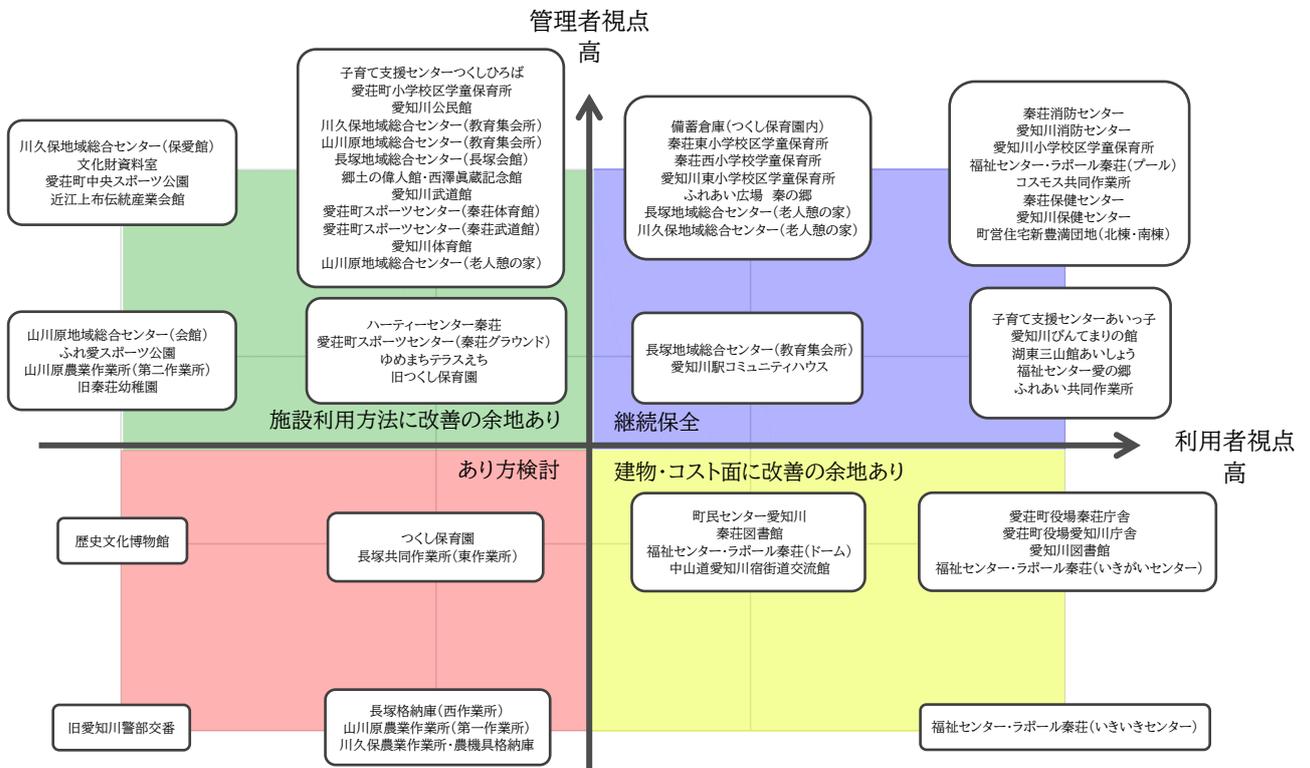
あり方検討	他の施設に比べて利用状況、建物やコスト面ともに課題があります。施設の存続等、今後のあり方についての検討が必要と見込まれます。
建物・コスト面に改善の余地あり	利用状況に問題はありますが、他の施設に比べて建物やコスト面に課題があるため、施設の修繕や改修等、建物の改善が必要と見込まれます。
施設利用方法に改善の余地あり	建物やコスト面に問題はありますが、他の施設に比べて利用状況に課題があるため、運営の見直しや集約化・転用など、施設利用方法の改善が必要と見込まれます。
継続保全	利用状況、建物やコスト面ともに改善が必要な課題を抱えている可能性が低いいため、当面は現状のまま利用することができると見込まれます。

(3)12指標の評価結果

本計画の対象施設の評価結果は以下のとおりです。

なお、この評価は令和4年3月31日時点の情報をもとに実施しており、今後、利用者数やコスト、点検結果等の変化に伴い評価結果が変わる可能性があります。

図 12指標による定量評価(一次評価)散布図



分類	施設数	延床面積 (㎡)	構成比	施設名
あり方検討	7	6,207.06	10.8%	旧愛知川警部交番、歴史文化博物館、長塚共同作業所(東作業所)、長塚格納庫(西作業所)、山川原農業作業所(第一作業所)、川久保農業作業所・農機具格納庫、つくし保育園
建物・コスト面に改善の余地あり	9	16,845.21	29.4%	愛荘町役場秦荘庁舎、愛荘町役場愛知川庁舎、町民センター愛知川、秦荘図書館、愛知川図書館、福祉センター・ラポール秦荘(ドーム)、中山道愛知川宿街道交流館、福祉センター・ラポール秦荘(いきいきセンター)、福祉センター・ラポール秦荘(いきがいセンター)
施設利用方法に改善の余地あり	24	19,097.69	33.3%	子育て支援センターつくしひろば、愛荘町小学校区学童保育所、愛知川公民館、川久保地域総合センター(教育集会所)、山川原地域総合センター(教育集会所)、長塚地域総合センター(長塚会館)、川久保地域総合センター(保愛館)、山川原地域総合センター(会館)、ハーティーセンター秦荘、郷土の偉人館・西澤真蔵記念館、文化財資料室、ふれ愛スポーツ公園、愛知川武道館、秦荘体育館、秦荘グラウンド、秦荘武道館、中央スポーツ公園、愛知川体育館、近江上布伝統産業会館、ゆめまちテラスえち、山川原地域総合センター(老人憩の家)、旧つくし保育園、山川原農業作業所(第二作業所)、旧秦荘幼稚園
継続保全	23	15,225.60	26.5%	秦荘消防センター、愛知川消防センター、備蓄倉庫(つくし保育園内)、子育て支援センターあいっ子、秦荘東小学校区学童保育所、秦荘西小学校区学童保育所、愛知川小学校区学童保育所、愛知川東小学校区学童保育所、長塚地域総合センター(教育集会所)、愛知川びんてまりの館、愛知川駅コミュニティハウス、福祉センター・ラポール秦荘(プール)、ふれあい広場秦の郷、湖東三山館あいしょう、福祉センター愛の郷、長塚地域総合センター(老人憩の家)、川久保地域総合センター(老人憩の家)、コスモス共同作業所、ふれあい共同作業所、秦荘保健センター、愛知川保健センター、町営住宅新豊満団地(北棟・南棟)
計	63	57,375.56	100%	

(4) 長期的視点から見た施設の評価(二次評価)

12指標による定量評価(一次評価)では勘案されていない、長期的視点から施設を評価します。

施設の拡張性	将来的に集約化や複合化できる拡張性はあるか ・周辺に用地が確保できる ・改修等により機能を向上することができる	A 拡張性がある B 拡張性がない
施設配置状況	施設の配置は適正か ・まちづくり関連計画に整合している ・類似機能を有する民間施設等の配置状況を踏まえている	A 適正に配置できている B 配置の見直しが必要
行政関与の必要性	法的・制度的根拠から、町が運営すべき施設か ・法令で、民間参画の制限・規制等がされている ・社会的・経済的弱者等を対象とした施設である	A 町が運営すべきである B 民間に任せることが可能
将来の利用ニーズ	今後も活発な利用が見込めるか ・2040年と比較し周辺人口が大幅に減少していない ・高齢化による需要の変化が見込まれない	A 利用率が増加する見込み B 利用率が減少する見込み
災害時の活用	災害時の避難所等として安全に活用できるか ・安全な区画に位置している ・避難に適した規模である	A 安全に活用できる B 安全に活用できない

(5) 長期的視点から見た施設の評価結果

長期的視点から見た施設の評価(二次評価)結果は、P15以降に掲載しています。

なお、二次評価では二軸による類型化は行わず、それぞれの観点の結果を踏まえながら施設方向性を検討します。

第4章 施設類型ごとの取り組み

1. 前期計画の取組状況

前期計画 P8～26「施設類型ごとの取り組み(第I期)」中の「施設の方向性と計画期間での取組み」において、備考欄に目標が記載されている施設について、令和5年3月31日時点の進捗状況を整理します。

※ ○:予定通り(または予定より前倒しで)完了、△:期限を超過(取組中)、×:取り組んでいない

《目標年:2019年》

ゆめまちテラスえち	活用方法を決定	→ ○	2019年、愛荘町ゆめまちテラスえち活用委員会の答申を受け決定しました。
湖東三山館あいしょう	新経営プランを策定	→ ○	2019年、新経営プランを策定しました。

《目標年:2020年》

秦荘保健センター 愛知川保健センター	集約化を検討	→ ○	2020年、あり方検討委員会にて集約化の方針で決定しました。
-----------------------	--------	-----	--------------------------------

《目標年:2022年》

秦荘消防センター 愛知川消防センター	集約化	→ △	消防団の一元化や備品の整理を実施しました。条例改正は2023年に実施予定です。
旧つくし保育園	売却検討	→ △	境界確定に時間を要しています。
愛知川公民館 町民センター	集約化	→ △	庁舎の集約化から取り組むこととしたためスケジュールを見直しました。
歴史文化博物館	方針を決定	→ ×	資料の保存のため必要な施設であり、まだ大規模改修が必要な状態ではないことから、あり方の検討に至っていません。
郷土の偉人館	施設のあり方を検討	→ ×	町の歴史を学ぶ教育的価値や、維持管理費用の少なさから検討に至っていません。
文化財資料室 旧秦荘幼稚園	売却 除却	→ △	文化財や資料の整理、記録保存業務に時間を要しています。
ふれ愛スポーツ公園 愛知川武道館 愛知川体育館	管理棟除却 除却も含めて検討 除却も含めて検討	→ ×	利用団体等との協議により、国スポ・障スポまでは適切に維持管理を行うこととしました。
近江上布伝統産業会館	施設のあり方を検討	→ ○	施設の状況より、あり方を検討しました。

コスモス共同作業所 ふれあい共同作業所	譲渡・移管の 協議検討	→ ×	親しんだ場所や職員が利用者の安心に繋がるため検討が進んでいません。
町営住宅新豊満団地	民間活力を導入	→ ×	町営住宅の目的に不適と判断しました。
長塚共同作業所(東作業所) 長塚格納庫(西作業所) 山川原農業作業所(第一) 川久保農業作業所 山川原農業作業所(第二)	地元へ譲渡・移管 等を検討	→ ×	同和対策事業として、農業作業所のみ独立して検討を進めることは不適切であると判断したため、実施時期は未定となっています。
旧愛知川警部交番	跡地利用を検討	→ ○	当面の間は跡地を駐車場として利用します。
《目標年:2026年》			
秦荘庁舎 愛知川庁舎	方針を決定	→ ○	あり方検討委員会で検討したため、前倒しで方針を決定しました。
秦荘図書館 愛知川図書館	施設のあり方を検討	→ ×	「まちじゅう読書の宣言」を推進するため、図書館基本計画に基づき2館維持します。
びんてまりの館	施設のあり方を検討	→ ×	愛知川図書館と連携しながら維持します。
福祉センター 愛の郷 いきいきセンター	方針を決定	→ ○	あり方検討委員会で検討したため、前倒しで方針を決定しました

2. 今後の対策内容と実施時期

第I期(2019年度から2027年度)においては、実施計画に従い公共施設マネジメントを推進します。なお、前期計画の状況を踏まえ、整備の方向性や実施時期を一部見直しました。今後も、社会情勢や施設の状況により、必要に応じて見直しを行うこととします。

表 整備の方向性と実施計画の掲載項目

項目	内容
延床面積	施設に含まれるすべての棟の延床面積の合計を表示
代表建築年月日	施設に含まれる棟のうち、主たる機能を担う棟の建築年月日を表示
主構造	施設に含まれる棟のうち、主たる機能を担う棟の構造を表示
経過年数	令和4年3月31日時点で代表建築年月日から満何年経過したか表示
整備の方向性	今後の個別施設の方向性について表示
評価結果	P8~10に基づく一次評価・二次評価の結果を表示
実施計画	整備の方向性の実現に向けた対策内容や概算費用の計画を表示

整備の方向性と実施計画の見方

施設大分類をアイコンで表示しています。

-  行政系施設
-  子育て支援施設
-  町民文化系施設
-  社会教育系施設
-  公園・スポーツ・レクリエーション系施設
-  保健・福祉施設
-  公営住宅
-  その他施設

主なバリアフリー設備の有無についてアイコンで表示しています。なお、材質・構造・広さ等においてバリアフリー法の基準を満たさない場合も設備を有する施設として表示しています。

-  エレベータ
-  自動ドア
-  多目的トイレ
-  玄関スロープ

<主構造の例>

RC造：鉄筋コンクリート造／SRC造：鉄筋鉄骨コンクリート造／S造：鉄骨造／
 軽量S造：軽量鉄骨造／W造：木造／CB造：コンクリートブロック造／
 PC造：プレキャストコンクリート造

No.1  愛荘町役場秦荘庁舎		   			
	延床面積 (㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	3,087.0	1972/12/12	RC造	50年	
整備の方向性					
建物	転用	分庁方式を採用してきましたが、町の持続可能性を確保し、住民の暮らしを守るため、行政機能の配置の最適化に向けた具体的方針に基づき、住民や議会と情報共有を図りながら庁舎集約に取り組めます。また、施設の空きスペースを積極的に活用します。すべての課を愛知川庁舎に配置し、秦荘庁舎は支所として利用します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 建物・コスト面に改善の余地あり	B	B	A	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	庁舎改修工事	-	-	-
概算費用(千円)	-	58,700	-	-	-

一次評価は、定量的な施設関連情報を基に簡易的な評価を行った結果を掲載しています(P8~10)。
 二次評価は、施設所管課による長期的視点から見た評価の結果を掲載しています(P11)。
 これらは、整備の方向性を検討する際の材料として活用することができます。

対策内容や概算費用は計画上の見込みであり、実際とは異なります。また、町全体の予算や事業の進捗状況を鑑み、実施時期が前後する可能性があります。

施設の整備の方向性について掲載しています。計画期間中は、この方向性に向けて計画的な対策を実施していきます。

方向性の検討にあたっては、一次評価・二次評価だけでなく、他の施設との役割分担や行政がサービスを行う妥当性、まちづくりとの整合性など、数値化できない事項も考慮しています。

※No は、総合管理計画対象 84 施設と共通

No.1 行 愛荘町役場秦荘庁舎									
	延床面積(㎡)	代表建築年月日		主構造	経過年数				
	3,087.0	1972/12/12		RC造	50年				
整備の方向性									
建物	転用	分庁方式を採用してきましたが、町の持続可能性を確保し、住民のくらしを守るため、行政機能の配置の最適化に向けた具体的方針に基づき、住民や議会と情報共有を図りながら庁舎集約に取り組めます。また、施設の空きスペースを積極的に活用します。すべての課を愛知川庁舎に配置し、秦荘庁舎は支所として利用します。							
公共サービス	移転								
評価結果									
一次評価	二次評価								
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用				
● 建物・コスト面に改善の余地あり	B	B	A	A	B				
実施計画									
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度				
対策内容	-	庁舎改修工事	-	-	-				
概算費用(千円)	-	58,700	-	-	-				

No.2 行 愛荘町役場愛知川庁舎									
	延床面積(㎡)	代表建築年月日		主構造	経過年数				
	4,552.8	1990/10/12		RC造	32年				
整備の方向性									
建物	長寿命化	多くの住民が利用することや災害時の警戒・対策本部となるため、施設の耐震性や安全確保を重視し、計画的な改修・修繕等により長寿命化を図ります。また、LED灯の導入等、省エネルギー対策を検討します。本庁舎としてすべての課を配置します。							
公共サービス	継続								
評価結果									
一次評価	二次評価								
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用				
● 建物・コスト面に改善の余地あり	A	B	A	A	B				
実施計画									
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度				
対策内容	庁舎改修工事	庁舎改修工事	-	-	-				
概算費用(千円)	265,550	→	-	-	-				

No.3 行 秦荘消防センター									
	延床面積(㎡)	代表建築年月日		主構造	経過年数				
	440.0	1992/12/10		S造	30年				
整備の方向性									
建物	転用	2階消防詰所を愛知川消防センターへ集約するため、課題整理や消防団の組織体制について引き続き協議します。なお、初動体制の緊急性を考慮し1階緊急車両置場は継続利用とします。未利用となった消防詰所は町施設としての利用が可能となるため劣化箇所については修繕計画を立て対応していきます。							
公共サービス	移転								
評価結果									
一次評価	二次評価								
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用				
● 継続保全	B	A	A	-	B				
実施計画									
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度				
対策内容	集約(詰所)	-	-	-	-				
概算費用(千円)	-	-	-	-	-				

No.4 行 愛知川消防センター					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	672.0	2007/2/13	RC造	16年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	消防センター機能の集約により、愛知川消防センターが防災拠点施設となることから、将来のニーズを適切に見定めたくて、長期的な修繕計画を策定します。さらに、今後発生が予測される大規模災害に対する活用方針や、必要な機能の付加等の検討が必要です。			
公共サービス	継続	また、センター内に保存している災害備蓄品について整理し、各避難所に保管することで、消防団が活動できるスペースを確保します。			
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	A	-	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	外壁等修繕計画	外壁等修繕	-	-
概算費用(千円)	-	5,000	10,000	-	-

No.9 行 備蓄倉庫(つくし保育園内)					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	87.01	2015/4/1	W造	7年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	地震、台風、大雨などの災害発生時に対し、有効な資機材、避難者のニーズにあった生活必需品の備蓄に取組みます。備蓄品について保管簿の整理を行い、適切な維持管理を行います。また、施設扉等における問題は、応急的な対応を実施します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	-	-	-	-	-
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.19 子 つくし保育園					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1,173.35	2015/4/1	W造	7年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	愛荘町子ども・子育て支援事業計画に基づき、計画的な施設維持管理を行います。将来的には、園児数の推移や学校教育系施設のあり方とあわせて、必要に応じて多機能化することを検討します。愛荘町公立幼稚園・保育所のあり方検討委員会において、町全体の就学前教育保育施設のあり方について方針が出されています。認定こども園の移行については、民間保育所と幼稚園の状況を踏まえて検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● あり方検討	A	A	B	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.20 子育て支援センターあいっ子					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	323.0	1989/3/10	RC造	34年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	計画的な施設維持管理を行います。利用ニーズの大きい施設ですが将来的な人口減少や少子化の状況等をふまえながら、引き続き施設のあり方について検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	A	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.21 子育て支援センターつくしひろば					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	418.14	2015/4/1	W造	7年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	計画的な施設維持管理を行います。利用ニーズの大きい施設ですが将来的な人口減少や少子化の状況、つくし保育園の施設のあり方を含め、多機能化について検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	A	A	A	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.22 秦荘東小学校区学童保育所					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	131.0	1985/8/24	RC造	37年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	児童が日常的に利用する施設であるため、劣化箇所はすみやかに修繕を行います。また、入所希望者の増加が見込まれており、将来の児童生徒数を見据えた適切な規模で整備を検討します。学童保育所の果たす役割は大きく、引き続き施設を計画的に維持管理していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

第4章 施設類型ごとの取り組み

No.23  秦荘西小学校学童保育所  					
	延床面積 (㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	137.6		1983/6/30	RC造	39年
	整備の方向性				
建物	長寿命化	児童が日常的に利用する施設であるため、劣化箇所はすみやかに修繕を行います。また、入所希望者の増加が見込まれており、将来の児童生徒数を見据えた適切な規模で整備を検討します。 学童保育所の果たす役割は大きく、引き続き施設を計画的に維持管理していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.24  愛知川小学校学区学童保育所  					
	延床面積 (㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	198.0		2003/12/25	RC造	19年
	整備の方向性				
建物	長寿命化	児童が日常的に利用する施設であるため、劣化箇所はすみやかに修繕を行います。また、入所希望者の増加が見込まれており、将来の児童生徒数を見据えた適切な規模で整備を検討します。 学童保育所の果たす役割は大きく、引き続き施設を計画的に維持管理していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	B	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	大規模改修	-	-	-	-
概算費用(千円)	21,400	-	-	-	-

No.25  愛知川東小学校学区学童保育所  					
	延床面積 (㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	201.26		2004/12/15	RC造	18年
	整備の方向性				
建物	長寿命化	児童が日常的に利用する施設であるため、劣化箇所はすみやかに修繕を行います。また、入所希望者の増加が見込まれており、将来の児童生徒数を見据えた適切な規模で整備を検討します。 学童保育所の果たす役割は大きく、引き続き施設を計画的に維持管理していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	B	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.26  愛荘町小学校区学童保育所  					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	276.0	2000/11/17	S造	22年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	児童が日常的に利用する施設であるため、劣化箇所はすみやかに修繕を行います。また、入所希望者の増加が見込まれており、将来の児童生徒数を見据えた適切な規模で整備を検討します。			
公共サービス	継続	学童保育所の果たす役割は大きく、引き続き施設を計画的に維持管理していきます。			
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	B	B	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

※「デイサービスやすらぎ」は令和2年4月より「愛荘町小学校区学童保育所」となりました

No.27  愛知川公民館    					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1678.0	1980/3/31	RC造	43年	
整備の方向性					
建物	解体	住民の集う場であり、貸館や各種イベントを実施する施設となっています。施設・設備の老朽化や現状の稼働率等を踏まえ、機能をハーティーセンター秦荘や愛の郷に集約するなど、既存施設の利活用も含め住民サービスが維持できるよう検討します。施設は解体し、跡地については当分の間、住民の憩う公園として活用します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	B	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	解体設計	解体工事・公園整備	-
概算費用(千円)	-	-	2,231	69,680	-

No.28  町民センター愛知川   					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	520.0	1981/1/31	RC造	42年	
整備の方向性					
建物	解体	住民の集う場であり、貸館や各種イベントを実施する施設となっています。施設・設備の老朽化や現状の稼働率等を踏まえ、機能をハーティーセンター秦荘や愛の郷に集約するなど、既存施設の利活用も含め住民サービスが維持できるよう検討します。施設は解体し、跡地については当分の間、住民の憩う公園として活用します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 建物・コスト面に改善の余地あり	B	B	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	解体設計	解体工事	-
概算費用(千円)	-	-	691	16,940	-

No.29  長塚地域総合センター(教育集会所) 					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	324.5	1982/2/10	S造	41年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	日常点検や定期点検、専門家による法定点検等を実施し、劣化状況や危険度を把握するとともに、点検・調査等の結果の履歴を蓄積することで、老朽化対策等に活用します。			
公共サービス	継続	職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。			
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	A	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	LED化	施設点検	-	-
概算費用(千円)	-	5,000	50	-	-

No.30  川久保地域総合センター(教育集会所) 					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	160.0	1980/3/27	RC造	43年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	日常点検や定期点検、専門家による法定点検等を実施し、劣化状況や危険度を把握するとともに、点検・調査等の結果の履歴を蓄積することで、老朽化対策等に活用します。			
公共サービス	継続	職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。			
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	A	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	空調更新 LED化	施設点検	-	-
概算費用(千円)	-	10,000	50	-	-

No.31  山川原地域総合センター(教育集会所) 					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	165.0	1977/6/30	S造	45年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	日常点検や定期点検、専門家による法定点検等を実施し、劣化状況や危険度を把握するとともに、点検・調査等の結果の履歴を蓄積することで、老朽化対策等に活用します。			
公共サービス	継続	職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。			
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	A	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	LED化	施設点検	-	-
概算費用(千円)	-	5,000	50	-	-

No.32  長塚地域総合センター(長塚会館)								
	延床面積(m ²)		代表建築年月日	主構造	経過年数			
	233.99		2004/1/31	S造	19年			
	整備の方向性							
建物	長寿命化	日常点検や定期点検、専門家による法定点検等を実施し、劣化状況や危険度を把握するとともに、点検・調査等の結果の履歴を蓄積することで、老朽化対策等に活用します。職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。						
公共サービス	継続							
評価結果								
一次評価	二次評価							
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用			
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	A	B	A			
実施計画								
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度			
対策内容	-	LED化	施設点検	-	-			
概算費用(千円)	-	5,000	50	-	-			

No.33  川久保地域総合センター(保愛館)								
	延床面積(m ²)		代表建築年月日	主構造	経過年数			
	380.0		1979/3/31	RC造	44年			
	整備の方向性							
建物	長寿命化	日常点検や定期点検、専門家による法定点検等を実施し、劣化状況や危険度を把握するとともに、点検・調査等の結果の履歴を蓄積することで、老朽化対策等に活用します。職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。						
公共サービス	継続							
評価結果								
一次評価	二次評価							
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用			
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	A	B	A			
実施計画								
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度			
対策内容	-	空調更新 LED化	施設点検	-	-			
概算費用(千円)	-	12,000	50	-	-			

No.34  山川原地域総合センター(会館)									
	延床面積(m ²)		代表建築年月日	主構造	経過年数				
	1080.46		2019/7/31	S造	3年				
	整備の方向性								
建物	長寿命化	日常点検や定期点検、専門家による法定点検等を実施し、劣化状況や危険度を把握するとともに、点検・調査等の結果の履歴を蓄積することで、老朽化対策等に活用します。職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。							
公共サービス	継続								
評価結果									
一次評価	二次評価								
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用				
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	A	B	A				
実施計画									
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度				
対策内容	-	-	施設点検	-	-				
概算費用(千円)	-	-	50	-	-				

第4章 施設類型ごとの取り組み

No.35  ハーティーセンター秦荘    					
	延床面積 (㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	4460.01	1993/11/17	RC造	29年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	日常点検や定期点検、専門家による法定点検等を実施し、劣化状況や危険度を把握するとともに、点検・調査等の結果の履歴を蓄積することで、長寿命化対策等に活用します。なお、町の文化芸術振興の拠点施設として、利用者が安心安全に利用いただくため、今後は長寿命化改修工事等を実施し、長く施設を利用できるよう進めていきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	B	B	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	防火設備修繕	修繕 長寿命化改修設計	長寿命化改修工事	長寿命化改修工事	調査点検
概算費用(千円)	1,357	22,098	387,000	476,000	451

No.36  秦荘図書館   					
	延床面積 (㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1078.02	1993/4/1	RC造	29年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	町民の生涯にわたる学びを支えるとともに、子どもたちの学力を支える施設として町内に2館維持します。令和5年度に築30年を経過することから、館内設備の更新を計画します。今後は愛知川図書館と併せてLED化工事等を実施し、長く施設を利用していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 建物・コスト面に改善の余地あり	A	A	A	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	愛知川図書館を参照				
概算費用(千円)					

No.37  愛知川図書館  					
	延床面積 (㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	2388.0	2000/4/1	RC造	22年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	町民の生涯にわたる学びを支えるとともに、子どもたちの学力を支える施設として町内に2館維持します。令和7年に築25年の経過を迎え、各設備の老朽化が進むことから、各設備の更新を計画します。今後はLED化、長寿命化改修工事等を実施し、長く施設を利用していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 建物・コスト面に改善の余地あり	A	A	A	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	長寿命化改修設計 LED化設計	長寿命化改修工事 LED化改修工事	-	-
概算費用(千円)	-	24,485	240,000	-	-

No.38 社 愛知川びんてまりの館					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	635.12	2000/4/1	RC造	22年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	今後のコスト削減と施設の長寿命化にむけて、事後保全的な対応から予防保全型管理への転換を推進します。地域の歴史文化や伝統技術を伝える施設であり、図書館と一体的な経営を続けることで相乗効果が見込まれます。今後は愛知川図書館と併せてLED化、長寿命化改修工事等を実施し、長く施設を利用していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	A	A	A	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	愛知川図書館を参照				
概算費用(千円)					

No.39 社 歴史文化博物館					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	2314.73	1992/2/1	RC造	31年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	適切な保存に向けて、点検・調査や修繕を実施するとともに、運営方法を検討します。管理運営にかかる光熱水費、消耗品費等のコストを削減しつつ、長寿命化に向け施設の機能向上のための計画的な施設維持管理を行います。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● あり方検討	B	A	A	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	屋内・屋外トイレ修繕設計	屋内・屋外トイレ工事	-	-
概算費用(千円)	-	2,546	48,664	-	-

No.40 社 郷土の偉人館・西澤貞蔵記念館					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	158.26	2004/12/15	W造	18年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	光熱水費、消耗品費などのコストを削減しつつ、長寿命化に向け計画的な施設維持管理を行います。管理運営方法については、現在は野々目区に管理運営委託していますが、管理運営状況を確認し、不都合があれば、管理運営方法について検討を行います。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.42 社 文化財資料室					
	延床面積 (㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	209.0	1985/3/31	軽量 S 造	38年	
	整備の方向性				
建物	譲与・売却	施設の老朽化や使用状況等を考慮し、今後は早い段階で売却等について検討します。埋蔵文化財の出土遺物については、現在は旧秦荘幼稚園に移管し保管しています。今後は、場所を決定して資料保管のためにプレハブ等の建設を検討します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	B	A	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.43 福祉センター・ラポール秦荘(ドーム)					
	延床面積 (㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	2271.6	1999/11/30	RC 造	23年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	専門家による特殊建築物定期調査から、設備等の法適合性や危険箇所の把握を行い、指定管理者の危険箇所報告等も踏まえ、修繕・改修を行います。今後数年の間にグラウンド整地・屋根の修繕・LED化を実施します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 建物・コスト面に改善の余地あり	A	B	B	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	LED化	-	-
概算費用(千円)	-	-	25,000	-	-

No.45 福祉センター・ラポール秦荘(プール)					
	延床面積 (㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	3114.0	2002/9/30	SRC 造	20年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	専門家による特殊建築物定期調査から設備等の法適合性や危険箇所の把握を行い、指定管理者の危険箇所報告等も踏まえ、修繕・改修を行います。今後数年の間にLED化・空調設備の更新・キュービクル更新等の大規模改修が必要であるため、老朽化や修繕費用を勘案した施設の現状と健康づくり施設としての住民ニーズを把握しながら今後の運営について協議・検討し進めていきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	A	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	空調等設備更新	-	-
概算費用(千円)	-	-	350,000	-	-

No.48  ふれ愛スポーツ公園  					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	334.0	1995/11/1	S造	27年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	照明のLED化などを計画的に実施、利用者の安全を考慮し、適切な修繕等を実施します。2025年の国スポ・障スポに向け町全体として機運を高めるため、必要な維持管理を行います。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	B	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.51  愛知川武道館  					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1313.0	1969/2/28	RC造	54年	
	整備の方向性				
建物	解体	2025年の国スポ・障スポに向け町全体として機運を高めるため、適切な維持管理を行います。また、設備の老朽化や現状の稼働率等を踏まえ、既存施設の利活用も含め住民サービスの提供を維持できるよう検討します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	民間での代替可能性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	B	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.52  愛荘町スポーツセンター(秦荘体育館)  					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1819.0	1979/3/20	RC造	44年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	2025年の国スポ・障スポ開催に向け町全体として機運を高めるため、利用者の安全を考慮し、適切な維持管理を行います。また、設備の老朽化や現状の稼働率等を踏まえ、既存施設の利活用も含め住民サービスの提供を維持できるよう検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	B	B	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.53  愛荘町スポーツセンター(秦荘グラウンド)					
	延床面積(㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	205.0		1991/8/20	CB造	30年
	整備の方向性				
建物	長寿命化	2025年の国スポ・障スポに向け町全体として機運を高めるため、利用者の安全を考慮し、設備改修を行います。2025年国スポ・障スポ以降は多様な人がスポーツを通じて地域づくり・人づくり・絆づくりにつながるような事業実施などに引き続き取り組みます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	A	A	B	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	照明撤去解体工事	-	-	-	-
概算費用(千円)	30,000	-	-	-	-

No.54  愛荘町スポーツセンター(秦荘武道館)					
	延床面積(㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	844.0		1981/3/10	SRC造	42年
	整備の方向性				
建物	長寿命化	2025年の国スポ・障スポに向け町全体として機運を高めるため、利用者の安全を考慮し、適切な維持管理を行います。また、設備の老朽化や現状の稼働率等を踏まえ、既存施設の利活用も含め住民サービスの提供を維持できるよう検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	B	B	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.55  愛荘町中央スポーツ公園						
	延床面積(㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数	
	294.58		2015/4/1	S造	7年	
	整備の方向性					
建物	長寿命化	2025年の国スポ・障スポ開催に向け町全体として機運を高めるため、利用者の安全を考慮し、適切な維持管理を行います。また、県内唯一のアーチェリー場としての利活用を進めるとともに、2025年国スポ・障スポ以降は多様な人がスポーツを通じて地域づくり・人づくり・絆づくりにつながるような事業実施などに引き続き取り組みます。				
公共サービス	継続					
評価結果						
一次評価	二次評価					
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用	
● 施設利用方法に改善の余地あり	A	A	B	A	B	
実施計画						
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
対策内容	-	-	-	-	-	
概算費用(千円)	-	-	-	-	-	

No.56  愛知川体育館 					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1183.0	1989/3/1	RC造	34年	
	整備の方向性				
建物	解体	2025年の国スポ・障スポに向け町全体として機運を高めるため、利用者の安全を考慮し、適切な維持管理を行います。また、設備の老朽化や現状の稼働率等を踏まえ、既存施設の利活用も含め住民サービスの提供を維持できるよう検討します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
 施設利用方法に改善の余地あり	B	B	B	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.58  ふれあい広場 秦の郷					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	100.05	2016/7/12	PC造	6年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	トイレ利用者が快適で安全に利用できるよう、適切な改修等を実施します。修繕周期となる2034年(R18年)度までに外壁塗装し長寿命化を図ります。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
 継続保全	B	A	B	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.59  愛知川駅コミュニティハウス   					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	373.51	1999/1/1	S造	24年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	町の玄関口として、通勤・通学される方をはじめ、観光客や住民など多くの方が利用される施設です。ギャラリー展示を毎月実施し、地元の作家にも展示会に参加いただくことで親しみやすい施設を目指します。また、施設の衛生管理を徹底し、設備においては定期点検を行い長寿命化に努めます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
 継続保全	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.60  近江上布伝統産業会館 					
	延床面積(㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	516.0		1985/3/20	RC造	38年
整備の方向性					
建物	解体	2025年までは、必要最小限の経費で維持しながら、現施設のあり方や利用方法等、また解体時期について検討します。解体関連経費削減のため、隣接する公民館の解体予定時期である2025年以降にできるだけ併せて実施するよう検討します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	-	-	-	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	解体設計・工事	-	-
概算費用(千円)	-	-	49,000	-	-

No.62  ゆめまちテラスえち  					
	延床面積(㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	767.52		1922/12/31	W造	100年
整備の方向性					
建物	長寿命化	利用者の状況等を見据え、特色ある施設として民間活力の導入の検討も含め適切な維持管理に努めます。また、文化財の指定を受けている施設のため、その価値を担保しながら保存・活用していきます。持続可能な開かれた施設にするために、国の伝統的工芸品「近江上布」を中心に展示・体験・販売等によりその魅力を発信します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	B	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.63  湖東三山館あいしょう  					
	延床面積(㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	386.0		2014/11/1	W造	8年
整備の方向性					
建物	長寿命化	特産品の販売、特産品を利用した飲食の提供、地域情報の発信により、町の観光振興に大きく寄与しています。日常的な点検を実施するとともに、必要に応じ、建築士等の専門的点検を実施することで長寿命化に努めます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.64  中山道愛知川宿街道交流館  					
	延床面積 (㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	542.37		1926/12/1	RC造	96年
	整備の方向性				
建物	長寿命化	文化財の指定を受けている施設であり、その価値を担保しながら保存・活用をしていきます。観光情報発信、体験交流、滞在、飲食の4つの機能を有しており、今後も観光振興のため、施設の衛生管理を徹底するとともに、日常的な点検を実施することで長寿命化に努めます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
 建物・コスト面に改善の余地あり	B	A	B	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.65  福祉センター愛の郷   					
	延床面積 (㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	1897.0		1994/3/31	RC造	29年
	整備の方向性				
建物	転用	行政機能の配置の最適化に向けた具体的方針に基づいた改修に取り組みます。2箇所に分かれている福祉センター機能をいきいきセンターに集約します。愛の郷は、貸館機能等を持つ複合施設として活用するため、利便性を確保した改修を行います。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
 継続保全	A	B	B	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	施設改修設計	改修工事	-	-
概算費用(千円)	-	10,000	340,000	-	-

No.66  長塚地域総合センター(老人憩の家)   					
	延床面積 (㎡)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	197.4		1982/2/10	S造	41年
	整備の方向性				
建物	長寿命化	必要なサービスを実施していくための適切な維持管理を検討します。職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
 継続保全	B	A	A	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	LED化	施設点検	-	-
概算費用(千円)	-	5,000	50	-	-

No.67 福 川久保地域総合センター(老人憩の家)					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	302.0	1979/5/9	RC造	43年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	必要なサービスを実施していくための適切な維持管理を検討します。			
公共サービス	継続	職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。			
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	A	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	空調更新 LED化	施設点検	-	-
概算費用(千円)	-	11,700	50	-	-

No.68 福 山川原地域総合センター(老人憩の家)					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	199.0	1977/6/30	W造	45年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	必要なサービスを実施していくための適切な維持管理を検討します。			
公共サービス	継続	職員の日常点検に加え、建築士による施設の点検を3年に1回実施し、施設の状況を把握することで予防保全的な管理に努めます。			
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	A	B	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	LED化	施設点検	-	-
概算費用(千円)	-	5,000	50	-	-

No.69 福 福祉センター・ラポール秦荘(いきいきセンター)					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1938.0	2002/4/1	RC造	20年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	必要なサービスを実施していくための適切な維持管理を検討するとともに、介護保険制度の改正や住民ニーズ等により、施設の利用方法を変更する必要がある場合、改修等の対応を検討します。2箇所に分かれている福祉センター機能を集約します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 建物・コスト面に改善の余地あり	A	A	B	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	空調設備設計	空調設備更新	-	-	-
概算費用(千円)	4,000	100,000	-	-	-

No.70 福祉センター・ラポール秦荘(いきがいセンター)					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	467.42	2003/2/28	S造	20年	
	整備の方向性				
建物	長寿命化	必要なサービスを実施していくための適切な維持管理を検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 建物・コスト面に改善の余地あり	A	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	空調設備設計	空調設備更新	-	-	-
概算費用(千円)	400	10,000	-	-	-

No.71 旧つくし保育園					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	704.0	1982/4/1	S造	40年	
	整備の方向性				
建物	譲与・売却	障がいのある人が活動する場所として、民間事業者に譲渡を行う方向で取組んでいきます。現在、施設の貸付をしている社会福祉法人および自治会と売却に向けて協議しています。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	B	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.72 福祉センター・コスモス共同作業所					
	延床面積(m ²)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	289.0	1992/3/20	W造	31年	
	整備の方向性				
建物	譲与・売却	ふれあい共同作業所、コスモス共同作業所ともに引き続き、社会福祉法人に施設を貸与しつつ、各作業所として運営を継続しますが、今後は2つある作業所の一元化、施設の譲渡についても検討していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	B	B	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.73 福 ふれあい共同作業所 ☑️ ♿					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	380.15	2000/11/17	S造	22年	
	整備の方向性				
建物	譲与・売却	ふれあい共同作業所、コスモス共同作業所ともに引き続き、社会福祉法人に施設を貸与しつつ、各作業所として運営を継続しますが、今後は2つある作業所の一元化、施設の譲渡についても検討していきます。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	B	B	A	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.74 福 秦荘保健センター ☑️ ♿ ♿					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	644.0	1989/3/10	W造	34年	
	整備の方向性				
建物	転用	保健センター機能は愛知川に集約します。施設は引き続き子育て支援や健(検)診業務等に使用するなど支所の一部として活用します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	B	A	C	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	集約	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.75 福 愛知川保健センター ☑️ ♿ ♿					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	672.0	1987/3/27	RC造	36年	
	整備の方向性				
建物	転用	行政機能の配置の最適化に向けた具体的方針に基づいた改修に取り組みます。健(検)診業務や各種相談業務、子どもおよびその家庭ならびに妊産婦に対する総合的な支援業務を実施する拠点施設を、愛知川保健センター横に新たに設置し、機能を移転します。建物は本庁として利用します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	B	A	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	増築 改修工事	改修工事	-	-	-
概算費用(千円)	395,290	→	-	-	-

No.76 住 町営住宅新豊満団地北棟					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1906.0	2006/2/28	RC造	17年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	愛荘町営住宅長寿命化計画の見直しを行い、住宅の安定的な供給のため、適切な維持管理と長寿命化に努めます。今後も直営による運営を行い、町営住宅長寿命化計画に基づき適切な維持管理を継続していきます。修繕周期となる2023年度に、屋根外壁塗装を実施し長寿命化を図る必要がありますが、特に外壁のクラックや雨地染み等見受けられなかったため、温水器・IH クッキングヒーターの設置が完了後実施することとします。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	A	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	温水器・IH	温水器・IH EV 計画修繕	温水器・IH EV 計画修繕	温水器・IH EV 計画修繕	EV 計画修繕 外壁塗装
概算費用(千円)	5,000	5,585	5,487	5,015	20,015

No.77 住 町営住宅新豊満団地南棟					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1815.0	2006/2/28	RC造	17年	
整備の方向性					
建物	長寿命化	愛荘町営住宅長寿命化計画の見直しを行い、住宅の安定的な供給のため、適切な維持管理と長寿命化に努めます。今後も直営による運営を行い、町営住宅長寿命化計画に基づき適切な維持管理を継続していきます。修繕周期となる2023年度に、屋根外壁塗装を実施し長寿命化を図る必要がありますが、特に外壁のクラックや雨地染み等見受けられなかったため、温水器・IH クッキングヒーターの設置が完了後実施することとします。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 継続保全	B	A	A	A	A
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	温水器・IH	温水器・IH EV 計画修繕	温水器・IH EV 計画修繕	温水器・IH EV 計画修繕	EV 計画修繕 外壁塗装
概算費用(千円)	5,000	5,585	5,487	5,015	20,015

No.78 他 長塚共同作業所(東作業所)					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	219.0	1978/9/1	S造	44年	
整備の方向性					
建物	譲与・売却	利用者が限られる施設(地区の住民のみが利用する施設等)のため、必要に応じて管理主体の移行等を検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● あり方検討	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.79 他 長塚格納庫(西作業所)					
	延床面積(m ²)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	204.0		1972/3/1	S造	51年
	整備の方向性				
建物	譲与・売却	利用者が限られる施設(地区の住民のみが利用する施設等)のため、必要に応じて管理主体の移行等を検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● あり方検討	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.80 他 山川原農業作業所(第一作業所)					
	延床面積(m ²)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	582.72		1974/3/1	S造	49年
	整備の方向性				
建物	譲与・売却	利用者が限られる施設(地区の住民のみが利用する施設等)のため、必要に応じて管理主体の移行等を検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● あり方検討	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.81 他 川久保農業作業所・農機具格納庫					
	延床面積(m ²)		代表建築年月日	主構造	経過年数
	293.0		1974/5/1	S造	48年
	整備の方向性				
建物	譲与・売却	利用者が限られる施設(地区の住民のみが利用する施設等)のため、必要に応じて管理主体の移行等を検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● あり方検討	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.82 他 山川原農業作業所(第二作業所)					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	913.73	1982/1/1	S造	41年	
	整備の方向性				
建物	譲与・売却	利用者が限られる施設(地区の住民のみが利用する施設等)のため、必要に応じて管理主体の移行等を検討します。			
公共サービス	継続				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	B	A	B	B	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

No.83 他 旧愛知川警部交番					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	1420.26	1978/8/9	RC造	44年	
	整備の方向性				
建物	解体	隣接する旧警察官舎と一体的に解体のうえ、来庁者等の駐車場を確保するため跡地を活用します。			
公共サービス	廃止				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● あり方検討	A	-	-	-	-
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	解体工事	-	舗装・外構工事	-	-
概算費用(千円)	83,487	-	48,000	-	-

No.84 他 旧秦荘幼稚園 					
	延床面積(㎡)	代表建築年月日	主構造	経過年数	
	289.0	1984/3/16	W造	39年	
	整備の方向性				
建物	解体	施設の老朽化を考慮し、解体したのち跡地を駐車場として利用します。民具資料の再整理を実施した後、民具資料、埋蔵文化財の出土遺物、古文書については、歴史文化博物館内と場所を決定しプレハブ等の建設を検討し、移転を行います。施設は、解体したのち跡地を駐車場として利用します。			
公共サービス	移転				
評価結果					
一次評価	二次評価				
	施設の拡張性	施設配置状況	行政関与の必要性	将来の利用ニーズ	災害時の活用
● 施設利用方法に改善の余地あり	A	B	A	C	B
実施計画					
年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
対策内容	-	-	-	-	-
概算費用(千円)	-	-	-	-	-

3. 対策費用の見通し

(1) 計画期間内に要する対策費用の概算

本計画対象施設における計画期間内に要する対策費用の概算は以下のとおりです。

※No は、総合管理計画対象 84 施設と共通

(金額:千円)

No	施設名称	経過 年数	構造	方向性		実施計画					計	構成比
				建物 実施年度	サービス	年度	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)		
■ 行政系施設						265,550	63,700	10,000	0	0	339,250	10.5%
1	愛荘町役場泰荘庁舎	50	RC	転用	移転	内容	—	庁舎改修工事	—	—	—	—
				2024年度	2024年度	金額	0	58,700	0	0	0	58,700
2	愛荘町役場愛知川庁舎	32	RC	長寿命化	継続	内容	庁舎改修工事	庁舎改修工事	—	—	—	—
				—	—	金額	265,550	—	0	0	0	265,550
3	泰荘消防センター	30	S	転用	移転	内容	集約(詰所)	—	—	—	—	—
				2023年度	2023年度	金額	0	0	0	0	0	0
4	愛知川消防センター	16	RC	長寿命化	継続	内容	—	外壁等修繕計画	外壁等修繕	—	—	—
				—	—	金額	0	5,000	10,000	0	0	15,000
9	備蓄倉庫(つくし保育園内)	7	W	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
■ 子育て支援施設						21,400	0	0	0	0	21,400	0.7%
19	つくし保育園	7	W	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
20	子育て支援センターあいっ子	34	RC	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
21	子育て支援センターつくしひろば	7	W	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
22	泰荘東小学校区学童保育所	37	RC	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
23	泰荘西小学校区学童保育所	39	RC	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
24	愛知川小学校区学童保育所	19	RC	長寿命化	継続	内容	大規模改修	—	—	—	—	—
				—	—	金額	21,400	0	0	0	0	21,400
25	愛知川東小学校区学童保育所	18	RC	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
26	愛荘町小学校区学童保育所	22	S	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
■ 町民文化系施設						1,357	59,098	390,222	562,620	451	1,013,748	31.3%
27	愛知川公民館	43	RC	解体	移転	内容	—	—	解体設計	解体工事・公園整備	—	—
				2026年度	2026年度	金額	0	0	2,231	69,680	0	71,911
28	町民センター愛知川	42	RC	解体	移転	内容	—	—	解体設計	解体工事	—	—
				2026年度	2026年度	金額	0	0	691	16,940	0	17,631
29	長塚地域総合センター(教育集会所)	41	S	長寿命化	継続	内容	—	LED化	施設点検	—	—	—
				—	—	金額	0	5,000	50	0	0	5,050
30	川久保地域総合センター(教育集会所)	43	RC	長寿命化	継続	内容	—	空調更新・LED化	施設点検	—	—	—
				—	—	金額	0	10,000	50	0	0	10,050
31	山川原地域総合センター(教育集会所)	45	S	長寿命化	継続	内容	—	LED化	施設点検	—	—	—
				—	—	金額	0	5,000	50	0	0	5,050
32	長塚地域総合センター(長塚会館)	19	S	長寿命化	継続	内容	—	LED化	施設点検	—	—	—
				—	—	金額	0	5,000	50	0	0	5,050
33	川久保地域総合センター(保愛館)	44	RC	長寿命化	継続	内容	—	空調更新・LED化	施設点検	—	—	—
				—	—	金額	0	12,000	50	0	0	12,050
34	山川原地域総合センター(会館)	3	S	長寿命化	継続	内容	—	—	施設点検	—	—	—
				—	—	金額	0	0	50	0	0	50
35	ハーティーセンター泰荘	29	RC	長寿命化	継続	内容	防火設備修繕	修繕・長寿命化改修設計	長寿命化改修工事	長寿命化改修工事	調査点検	—
				—	—	金額	1,357	22,098	387,000	476,000	451	886,906
■ 社会教育系施設						0	27,031	288,664	0	0	315,695	9.7%
36	泰荘図書館	29	RC	長寿命化	継続	内容	愛知川図書館を参照					—
				—	—	金額	—					—
37	愛知川図書館	22	RC	長寿命化	継続	内容	—	長寿命化改修・LED化設計	長寿命化改修・LED化工事	—	—	—
				—	—	金額	0	24,485	240,000	0	0	264,485
38	愛知川びんてり館	22	RC	長寿命化	継続	内容	愛知川図書館を参照					—
				—	—	金額	—					—
39	歴史文化博物館	31	RC	長寿命化	継続	内容	—	屋内・屋外トイレ修繕設計	屋内・屋外トイレ工事	—	—	—
				—	—	金額	0	2,546	48,664	0	0	51,210
40	郷土の偉人館・西澤貞蔵記念館	18	W	長寿命化	継続	内容	—	—	—	—	—	—
				—	—	金額	0	0	0	0	0	0
42	文化財資料室	38	軽量S	譲与・売却	移転	内容	—	移転	売却	—	—	—
				2025年度	2024年度	金額	0	0	0	0	0	0

第4章 施設類型ごとの取り組み

No	施設名称	経過 年数	構造	方向性		実施計画					計			
				建物	サービス	年度	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)		2027 (R9)		
				実施年度										
■ 公園・スポーツ・レクリエーション系施設							30,000	0	424,000	0	0	454,000	14.0%	
43	総合福祉センター・ラポール秦荘(ドーム)	23	RC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	LED化 25,000	— 0	— 0	— 0	25,000	
45	総合福祉センター・ラポール秦荘(プール)	20	SRC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	空調等設備更新 350,000	— 0	— 0	— 0	350,000	
48	ふれあいスポーツ公園	27	S	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
51	愛知川武道館	54	RC	解体 未定	移転 未定	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
52	愛荘町スポーツセンター(秦荘体育館)	44	RC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
53	愛荘町スポーツセンター(秦荘グラウンド)	31	CB	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 30,000	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	30,000	
54	愛荘町スポーツセンター(秦荘武道館)	42	SRC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
55	愛荘町中央スポーツ公園	7	S	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
56	愛知川体育館	34	RC	解体 未定	移転 未定	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
58	ふれあい広場 秦の郷	6	PC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
59	愛知川駅コミュニティハウス	23	S	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
60	近江上布伝統産業会館	38	RC	解体 2025年度	移転 2019年度	内容 金額	— 0	— 0	解体設計・工事 49,000	— 0	— 0	— 0	49,000	
62	ゆめまちテラスえち	100	W	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
63	湖東三山館あいしょう	8	W	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
64	中山道愛知川宿街道交流館	96	RC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
■ 保健・福祉施設							399,690	141,700	340,150	0	0	881,540	27.2%	
65	福祉センター愛の郷	29	RC	転用 2026年度	移転 2025年度	内容 金額	— 0	施設改修設計 10,000	改修工事 340,000	— 0	— 0	— 0	350,000	
66	長塚地域総合センター(老人憩の家)	41	S	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	LED化 5,000	施設点検 50	— 0	— 0	— 0	5,050	
67	川久保地域総合センター(老人憩の家)	43	RC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	空調更新、LED化 11,700	施設点検 50	— 0	— 0	— 0	11,750	
68	山川原地域総合センター(老人憩の家)	45	W	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 0	LED化 5,000	施設点検 50	— 0	— 0	— 0	5,050	
69	福祉センター・ラポール秦荘(いきいきセンター)	23	RC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 4,000	空調設備設計 100,000	空調設備更新 0	— 0	— 0	— 0	104,000	
70	福祉センター・ラポール秦荘(いきがいセンター)	20	S	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 400	空調設備設計 10,000	空調設備更新 0	— 0	— 0	— 0	10,400	
71	旧つくし保育園	40	S	譲与・売却 未定	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
72	コスモス共同作業所	31	W	譲与・売却 未定	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
73	ふれあい共同作業所	22	S	譲与・売却 未定	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
74	秦荘保健センター	34	RC	転用 2024年度	移転 2024年度	内容 金額	— 0	集約 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
75	愛知川保健センター	36	RC	転用 2024年度	移転 2024年度	内容 金額	— 395,290	増築改修工事 —	改修工事 0	— 0	— 0	— 0	395,290	
■ 公営住宅							10,000	11,170	10,974	10,030	40,030	82,204	2.5%	
76	町営住宅新豊満団地北棟	17	RC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 5,000	温水器・IH 5,585	温水器・IH、EV計画修繕 5,487	温水器・IH、EV計画修繕 5,015	温水器・IH、EV計画修繕 20,015	EV計画修繕、外壁塗装 41,102	41,102	
77	町営住宅新豊満団地南棟	17	RC	長寿命化 —	継続 —	内容 金額	— 5,000	温水器・IH 5,585	温水器・IH、EV計画修繕 5,487	温水器・IH、EV計画修繕 5,015	温水器・IH、EV計画修繕 20,015	EV計画修繕、外壁塗装 41,102	41,102	
■ その他施設							83,487	0	48,000	0	0	131,487	4.1%	
78	長塚共同作業所(東作業所)	44	S	譲与・売却 2027年度	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
79	長塚格納庫(西作業所)	51	S	譲与・売却 2027年度	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
80	山川原農業作業所(第一作業所)	49	S	譲与・売却 2027年度	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
81	川久保農業作業所・農機具格納庫	48	S	譲与・売却 2027年度	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
82	山川原農業作業所(第二作業所)	41	S	譲与・売却 2027年度	継続 —	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
83	旧愛知川警部交番	44	RC	解体 2023年度	廃止 2012年度	内容 金額	— 83,487	解体工事 0	舗装・外構工事 48,000	— 0	— 0	— 0	131,487	
84	旧秦荘幼稚園	39	S	解体 2025年度	移転 2024年度	内容 金額	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	— 0	0	
金額(計)							811,484	302,699	1,512,010	572,650	40,481	3,239,324		

第5章 計画推進に向けて

1. 情報基盤の整備と活用

今後、効率的かつ効果的な施設の維持管理を推進していくにあたり、施設の状態をデータベースに蓄積し、更新していく必要があります。

全庁的に施設情報を管理できる、公共施設マネジメントシステム等の導入および整備に向けて検討します。

2. 推進体制等の整備

本計画を推進していくためには、統一的な考え方を持ったうえで職員一人ひとりが最適配置に取り組む必要があります。公共施設マネジメント統括部署を中心に、施設所管課と情報共有を図りながら庁内横断的に計画を推進していきます。

3. フォローアップ

定期的に計画の進捗状況等についてフォローアップを実施し、目標の達成状況を把握します。また、施設の点検結果や目標の達成状況を反映し、必要に応じて本計画の見直しを行います。

4. 計画目標(5年後)

総務省による公共施設状況調経年比較表(2020年)において、全国の類似団体(41町)の住民一人あたり公共施設延床面積の平均は4.48㎡/人、滋賀県内19市町の平均は4.87㎡/人です。これに対して、本町の住民一人あたりの公共施設延床面積は5.19㎡/人であり、人口に対して施設の保有量が多いと考えられます。

この状況を踏まえ、県内19市町の平均に近づけるべく、本計画の推進に取り組みます。

なお、第I期計画期間中の2028年3月末までに、住民一人あたりの公共施設延床面積が5.0㎡/人(84施設で104,465㎡)となるよう、町が保有する84施設全体の延床面積(108,465.39㎡)から約4,000㎡の縮減を目指します。

表 目標の比較

	前期計画	後期計画
愛荘町の人口(国勢調査)	20,778人(2015年)	20,893人(2020年)
愛荘町の公共施設延床面積	102,814 ㎡(2016年)	108,465 ㎡(2022年)
住民一人当たりの公共施設延床面積	4.9㎡/人	5.2 ㎡/人
目標	全国平均(3.8㎡/人)	県平均(4.9㎡/人)
縮減面積目標	約6,300㎡(2026年まで)	約4,000㎡(2028年3月まで)
計画策定以降の面積増減	5,651㎡増(達成まで11,951㎡)	—

【 資 料 】

公共施設一覽表

<資料> 公共施設一覧表

NO	施設名称	地区	代表建築年度	延床面積(m ²)	耐震化
■行政系施設				8,942.81	(8.2%)
1	愛荘町役場秦荘庁舎	秦荘東	1972 年度	3,087.00	○
2	愛荘町役場愛知川庁舎	愛知川東	1990 年度	4,552.80	○
3	秦荘消防センター	秦荘東	1992 年度	440.00	○
4	愛知川消防センター	愛知川東	2006 年度	672.00	○
5	愛荘町第1水防倉庫	愛知川東	1994 年度	20.00	○
6	愛荘町第2水防倉庫	愛知川	1994 年度	20.00	○
7	愛荘町第3水防倉庫	秦荘東	1995 年度	40.00	○
8	愛荘町第4水防倉庫	秦荘東	1994 年度	24.00	○
9	備蓄倉庫(つくし保育園内)	愛知川	2015 年度	87.01	○
■学校教育系施設				47,312.94	(43.6%)
10	秦荘東小学校	秦荘東	1985 年度	6,141.00	○
11	秦荘西小学校	秦荘西	1983 年度	5,475.00	○
12	愛知川小学校	愛知川	1980 年度	6,324.00	○
13	愛知川東小学校	愛知川東	1974 年度	7,102.64	○
14	秦荘中学校	秦荘東	1987 年度	9,061.00	○
15	愛知中学校	愛知川	2021 年度	10,057.30	○
16	愛荘町給食センター	愛知川	2011 年度	3,152.00	○
■子育て支援施設				6,270.35	(5.8%)
17	秦荘幼稚園	秦荘東	2008 年度	1,529.00	○
18	愛知川幼稚園	愛知川	1984 年度	1,883.00	○
19	つくし保育園	愛知川	2015 年度	1,173.35	○
20	子育て支援センターあいつ子	秦荘東	1988 年度	323.00	○
21	子育て支援センターつくしひろば	愛知川	2015 年度	418.14	○
22	秦荘東小学校区学童保育所	秦荘東	1985 年度	131.00	○
23	秦荘西小学校区学童保育所	秦荘西	1983 年度	137.60	○
24	愛知川小学校区学童保育所	愛知川	2003 年度	198.00	○
25	愛知川東小学校区学童保育所	愛知川東	2004 年度	201.26	○
26	愛荘町小学校区学童保育所	愛知川東	2000 年度	276.00	○
■町民文化系施設				9,001.96	(8.3%)
27	愛知川公民館	愛知川東	1979 年度	1,678.00	○
28	町民センター愛知川	愛知川東	1980 年度	520.00	○
29	長塚地域総合センター(教育集会所)	秦荘西	1981 年度	324.50	○
30	川久保地域総合センター(教育集会所)	愛知川	1979 年度	160.00	○
31	山川原地域総合センター(教育集会所)	愛知川	1977 年度	165.00	○
32	長塚地域総合センター(長塚会館)	秦荘西	2005 年度	233.99	○
33	川久保地域総合センター(保愛館)	愛知川	1978 年度	380.00	○
34	山川原地域総合センター(会館)	愛知川	2019 年度	1,080.46	○
35	ハーティーセンター秦荘	秦荘東	1993 年度	4,460.01	○
■社会教育系施設				6,800.13	(6.3%)
36	秦荘図書館	秦荘東	1993 年度	1,078.02	○
37	愛知川図書館	愛知川	2000 年度	2,388.00	○
38	愛知川びんてまりの館	愛知川	2000 年度	635.12	○
39	歴史文化博物館	秦荘東	1991 年度	2,314.73	○
40	郷土の偉人館・西澤眞蔵記念館	秦荘西	2004 年度	158.26	○
41	依智秦氏の里古墳公園(公衆トイレ)	秦荘東	2001 年度	17.00	○
42	文化財資料室	愛知川東	1984 年度	209.00	○

■公園・スポーツ・レクリエーション系施設					14,307.52	(13.2%)
43	福祉センター・ラポール秦荘(ドーム)	秦荘東	1999年度	2,271.60	○	
44	福祉センター・ラポール秦荘(ふれあい広場)	秦荘東	1999年度	36.00	○	
45	福祉センター・ラポール秦荘(プール)	秦荘東	2002年度	3,114.00	○	
46	川久保児童遊園	愛知川	1996年度	33.89	○	
47	豊国運動公園	愛知川東	2006年度	37.00	○	
48	ふれ愛スポーツ公園	愛知川	1995年度	334.00	○	
49	宇曾川グラウンドゴルフ場	秦荘西	2001年度	28.00	○	
50	山川原運動場(トイレ)	愛知川	2005年度	37.00	○	
51	愛知川武道館	愛知川東	1968年度	1,313.00	○	
52	愛荘町スポーツセンター(秦荘体育館)	秦荘東	1978年度	1,819.00	○	
53	愛荘町スポーツセンター(秦荘グラウンド)	秦荘東	1991年度	205.00	○	
54	愛荘町スポーツセンター(秦荘武道館)	秦荘東	1980年度	844.00	○	
55	愛荘町中央スポーツ公園	愛知川	2014年度	294.58	○	
56	愛知川体育館	愛知川東	1988年度	1,183.00	○	
57	みゆき公園(トイレ)	愛知川東	1986年度	46.00	○	
58	ふれあい広場 秦の郷(トイレ)	秦荘東	2016年度	100.05	○	
59	愛知川駅コミュニティハウス	愛知川	1999年度	373.51	○	
60	近江上布伝統産業会館	愛知川東	1984年度	516.00	○	
61	山比古湧水(トイレ)	町外	1998年度	26.00	○	
62	ゆめまちテラスえち	愛知川東	1922年度	767.52	○	
63	湖東三山館あいしょう	秦荘東	2014年度	386.00	○	
64	中山道愛知川宿街道交流館	愛知川東	1926年度	542.37	○	
■保健・福祉施設					7,689.97	(7.1%)
65	福祉センター愛の郷	愛知川	1993年度	1,897.00	○	
66	長塚地域総合センター(老人憩の家)	秦荘西	1981年度	197.40	○	
67	川久保地域総合センター(老人憩の家)	愛知川	1979年度	302.00	○	
68	山川原地域総合センター(老人憩の家)	愛知川	1977年度	199.00	○	
69	福祉センター・ラポール秦荘(いきいきセンター)	秦荘東	1999年度	1,938.00	○	
70	福祉センター・ラポール秦荘(いきがいセンター)	秦荘東	2002年度	467.42	○	
71	旧つくし保育園	愛知川	1982年度	704.00	○	
72	コスモス共同作業所	秦荘東	1991年度	289.00	○	
73	ふれあい共同作業所	愛知川東	2000年度	380.15	○	
74	秦荘保健センター	秦荘東	1988年度	644.00	○	
75	愛知川保健センター	愛知川東	1986年度	672.00	○	
■公営住宅					3,721.00	(3.4%)
76	町営住宅新豊満団地北棟	愛知川東	2005年度	1,906.00	○	
77	町営住宅新豊満団地南棟	愛知川東	2005年度	1,815.00	○	
■その他施設					4,418.71	(4.1%)
78	長塚共同作業所(東作業所)	秦荘西	1978年度	219.00	×	
79	長塚格納庫(西作業所)	秦荘西	1971年度	204.00	×	
80	山川原農業作業所(第一作業所)	愛知川	1973年度	582.72	×	
81	川久保農業作業所・農機具格納庫	愛知川	1974年度	293.00	×	
82	山川原農業作業所(第二作業所)	愛知川	1981年度	913.73	×	
83	旧愛知川警部交番	愛知川東	1978年度	1,420.26	×	
84	旧秦荘幼稚園	秦荘東	1983年度	786.00	○	

108,465.39

愛荘町公共施設(建物)個別施設計画 第Ⅰ期 改訂版

2019年3月策定(2023年7月改訂)

愛荘町経営戦略課

住所:〒529-1380 滋賀県愛知郡愛荘町愛知川72番地

電話:0749-42-7680